

機器分析支援部門・伊那分室

## 質量分析利用案内

### 測定の流れ

- ① 測定申込書に必要事項を記入し、サンプルと一緒に提出してください。
- ② 装置保守のため、測定はセンター職員が行います。
- ③ 測定後、結果は印刷物でお渡しいたします(PDF データをご希望の場合はお申し出ください)。

### 測定可能な質量範囲

現在の装置条件で測定可能な質量範囲は、以下の通りです。今後変更があればお知らせします。

イオン化法:FAB

- Low-resolution(低分解能)測定の場合  
Mol. Weight; 1~3500 ( $m/z$ 1~ $m/z$ 3500、ネガティブは  $m/z$ 3000 まで)
- High-resolution(高分解能)測定の場合 ※Low-resolution 測定データが必要です  
Mol. Weight; 1~2000 ( $m/z$ 1~ $m/z$ 2000)

### 注意事項

- 質量分析申込書はサンプルごとに記入して下さい。測定の記録や測定法の改善の基礎情報となります。
- サンプルはお返ししますが、コンタミ等の恐れがありますので、できるだけ取り分けてお持ちください。
- 測定結果の出力 1 回を基準として利用料金の算出を行います。
- 性質の同じものを頻繁に低分解能測定される場合は、ご自身で測定していただく場合もあります。
- 高分解能測定には時間がかかります。
- 事前打ち合わせの必要な測定に関しては、依頼書を提出する前にスタッフにご相談下さい。
- FAB で測定できないものについては、EI を検討することも可能です
- 測定はセンター職員が行いますが、センター内の他の機器と同様、測定結果をお約束するものではありません。装置の状態等により、測定ができない場合、サンプルが失われてしまう場合もありますので、あらかじめご了承ください。